

【件名】

带状疱疹ワクチンの助成金を出してほしい

【内容】

50 歳以上の带状疱疹ワクチンの助成金を出してほしいです

【回答】

带状疱疹は、加齢等に伴う免疫力低下により、誰もが発症するリスクがある疾患で、皮膚症状だけでなく、強い痛みを伴うこと、また、治癒後も長期間強い疼痛が残る带状疱疹後神経痛等合併症を併発することもあり、生活の質の低下につながっている疾患であることは認識しています。

また、予防接種には、予防接種法で対象疾病、対象者、接種期間などが定められた定期予防接種と、それ以外の任意接種とがあり、定期予防接種については、全額あるいは一部公費負担により、接種ができるようになっています。

この带状疱疹の発症を予防するワクチンについては、現在は任意接種であり、接種費用は全額自己負担となっていますが、国が厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、その有効性、及び安全性等のデータ収集を行いながら、現在もなお、定期接種化に向けた検討をしているものです。

任意予防接種については、導入年齢や期待される効果等の検証が不十分であること、また、万が一接種後に健康被害が生じた場合の取り扱いも定期接種とは異なることから、本市としましては、引き続き国の審議状況を注視し、定期接種化が決まった場合には速やかに対応できるようにしてまいります。

带状疱疹は、食事のバランスに気をつけ、適度な運動と十分な睡眠を心がける等健康的な生活習慣を励行し、免疫力をあげることで発症を予防できると言われています。また、発症後は、より早期に抗ウイルス薬を投与することが効果的だといわれていることから、疑われる症状が出た際には、できるだけ早く受診することなど、ワクチン以外の予防方法や、発症時の対応方法についての周知にも努めてまいります。

令和 5 年（2023 年） 5 月 12 日対応／回答